

大原の里インフォメーション Information

《 神社・寺院 》

○三千院	075-744-2531
○実光院	075-744-2537
○寂光院	075-744-3341
○出世稲荷神社	075-744-4070
○浄蓮華院	075-744-2408
○宝泉院	075-744-2409

《 宿泊 》

○芹生(せりよう)	075-744-2301
○民宿 大原山荘	075-744-2227
○民宿 大原の里	075-744-2917
○民宿 喜津祿	075-744-2222
○民宿 野田家	075-744-2534
○はちかん	075-744-0997

《 駐車場 》

○伊藤駐車場	075-744-2716
○岩佐駐車場	075-744-2399
○川崎駐車場	075-744-2164
○坂本駐車場	075-744-2560
○中川駐車場	075-744-3577

《 飲食店 》

○一福茶屋	075-744-2741
○おのみやす本舗	075-744-3578
○カフェテラスIRORI	075-744-2421
○米 隣(きりん)	075-744-2239
○雲井茶屋	075-744-2240
○コーヒースタンド聖	075-744-3939
○茶房呂川	075-744-2454
○志野 松門	075-744-3304
○たんば茶屋	075-744-2527
○まめの木	075-744-2166
○ラプッシュ	075-600-9196
○呂川茶屋	075-744-2754
○わっぱ堂	075-744-3212

《 物販店 》

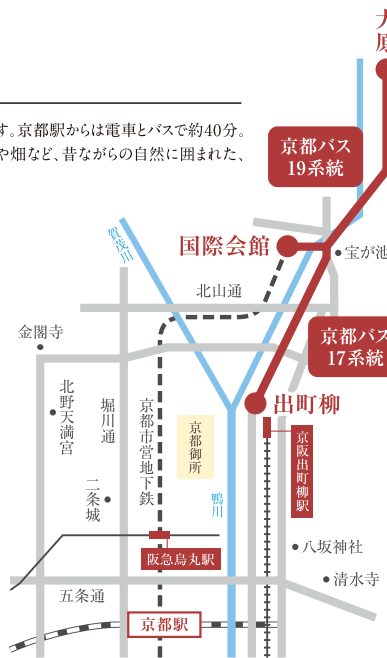
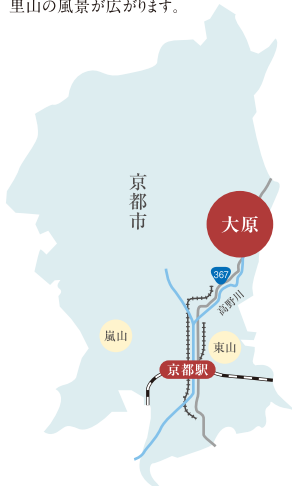
○味工房 志野 大原街道店	075-744-2470
○味工房 志野 三千院参道店	075-744-3301
○里の駅 大原	075-744-4321
○志ば久	075-744-4893
○しが柿	075-744-2181
○翠 月	075-744-2405
○辻しば漬本舗	075-744-2839
○土井志ば漬本舗 本店	075-744-2311代
○土井志ば漬本舗 三千院前店	075-744-2302
○味噌庵	075-744-2240
○山路	075-744-2972

《 その他 》

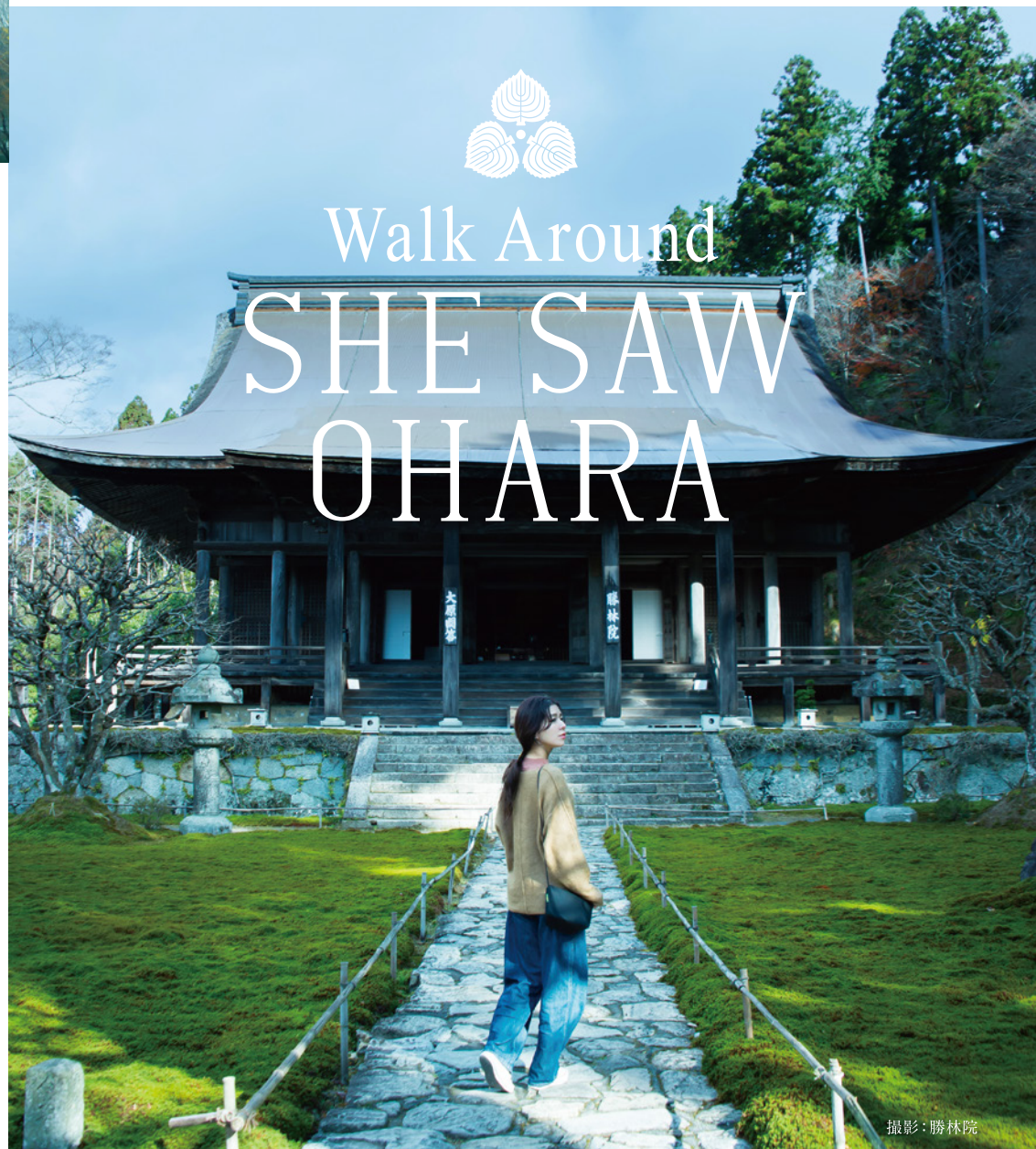
○藍の館(工房)	075-744-2404
○尾崎石材(工房)	075-744-2624
○OHARA FARMY(体験農園&Cafe)	075-744-3400
○CAMP OHARA(サバイバルゲーム)	070-1747-9139
○みつる工芸(柿渋染め)	075-744-2069
○もとしろ(手すき和紙)	075-744-2038
○大原記念病院	075-744-3121
○京都バス 大原案内所	075-744-2946

アクセスマップ Access Map

大原は、京都市の北東部、左京区に位置しています。京都駅からは電車とバスで約40分。京都の市街地からほんの1時間もすると、田んぼや畑など、昔ながらの自然に囲まれた、里山の風景が広がります。



- ルート1**
【 JR線・近鉄線ご利用 】
 京都駅
 (約20分) ↓ (京都市営地下鉄)
 国際会館駅
 (約20分) ↓ (京都バス)
 大原
- ルート2**
【 京阪線ご利用 】
 京阪出町柳駅
 ↓ (徒歩)
 出町柳バス停
 (約35分) ↓ (京都バス)
 大原
- ルート3**
【 阪急線ご利用 】
 阪急烏丸駅
 ↓ (徒歩)
 四条駅
 (約16分) ↓ (京都市営地下鉄)
 国際会館駅
 (約20分) ↓ (京都バス)
 大原



Walk Around SHE SAW OHARA

撮影：勝林院



新しい、京都大原の歩き方。



「響の道」で展開中

京都遺産
KYOTO HERITAGE

京都遺産めぐり
"Kyoto Heritage"

「京都遺産めぐり」は京都市のまちひととこころが織り成す京都遺産の魅力をよりわかりやすく伝えていくナビアプリケーションです。

詳しくはこちら



スタンプラリーをしながら大原の里歩きを楽しみませんか。

大原の里歩き

Ohara no Satoaruki

「京都大原」に関する詳しい情報はこちら →
<https://she-saw.kyoto-ohara-kankouhosyoukai.net/>



花の道

The Way of
"Flowers"



「花の道」
詳細動画は
こちら



道端に咲く彼岸花や季節の花に誘われて、建礼門院が暮らした寂光院へと続く「大原 女（おおはらめ）の小径」を歩きながら、四季の表情が豊かな大原の里山を訪ねる。

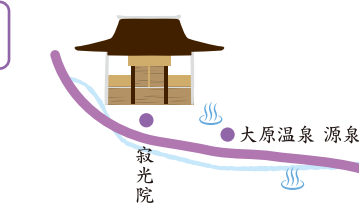
✦ 寂光院

1400年以上の歴史を有す
平家物語ゆかりの尼寺。

聖徳太子が推古2年(594年)に建立した天台宗の尼寺。平清盛の娘・建礼門院徳子が平家滅亡後に入寺し、生涯を過ごしたことで有名。境内には、平家物語の一節にもある“諸行無常の鐘”と称された梵鐘がかかる。

④京都市左京区大原草生町676
⑧075-744-3341 ⑨通常9:00~17:00
冬季(12~2月)9:00~16:30 ※年始は~16:00
⑩無休 ⑪大人・高600円/中350円/小100円

学芸員
渡辺めぐみさんのおはなし



2000年の火災で焼失した本堂。史実にしたが、5年がかりで桃山時代の建築様式が再現された。

色あざやかな野菜に心浮き立つランチコース3500円。石窯で焼き上げるオーブン料理もあり。



✦ わっぱ堂

大原で育った野菜が主役、完全予約制の古民家レストラン。

大原産のオーガニック野菜をふんだんに使ったお任せコースが人気の古民家レストラン。地元猟師から仕入れた猪や鹿のジビエ料理など、大原の広大な里山の恵みが味わえる。

④京都市左京区大原草生町102 草庵内
⑧075-744-3212
⑨【ランチ】12:00~15:00、【ディナー】17:30~21:30 ⑩水・木曜、土曜(ディナー)
⑪完全予約制 ※価格は税込み

オーナー
細江 聡さんのおはなし



大原女について
砂山綾子さんのおはなし



✦ 大原温泉

古刹の風情に浸る、山里の温泉地。

2004年開湯。無色透明で刺激が少なく、病後や外傷後の療養にもよい。美肌の湯としても知られる。3軒の料理旅館と民宿が引湯し、露天五右衛門風呂や足湯などで源泉100%の湯を堪能できる。

④京都市左京区大原



なめらかでやさしい肌触りの天然温泉。

✦ 来隣

野菜ソムリエが営む、リバーサイドカフェ。

志ば久さんの三色漬物や九条ネギ、おかかなど5つの味が選べるおにぎりランチが評判。ランチにつくおばんざいピュッフェは、香り高く味が濃い大原野菜を心ゆくまで楽しめる。

④京都市左京区大原来迎院町114 ⑧075-744-2239
⑨11:30~21:30 ⑩火曜 ⑪可

オーナー
中山寿士さんのおはなし



古民家の趣を生かした店構え。テラス席や窓からのぞむ景色も一興。



花こらむ

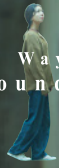
しば漬

寂光院にルーツあり、赤しその里が生んだ伝統漬物。京の三大漬物のひとつ「しば漬」は大原で生まれた。その昔、寂光院に隠棲をした建礼門院さまに、里人が夏野菜を漬け込み献上したところ、大層お喜びになられ「紫葉漬(しばづけ)」と命名されたという歴史ある漬物。大原の赤しそ特有の鮮やかな紫色と香りの良さが特徴。



響の道

The Way of "Sounds"



「響の道」
詳細動画は
こちら

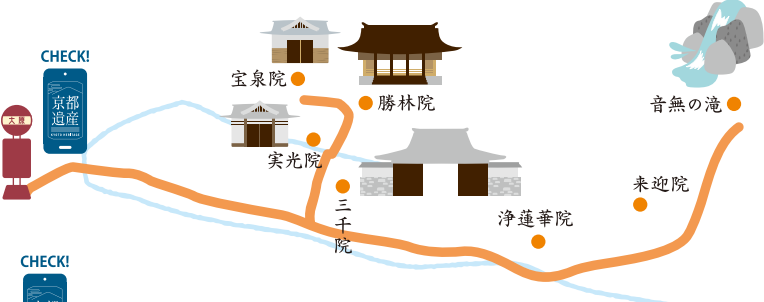
紅葉が天を覆う参道を、みずみずしい清流をたどりながら三千院へ。朗々と響く天台声明に 耳を傾けながらさらに奥へと進めば、その昔、僧たちが修行に勤しんだ伝説の滝に出会える。



三千院

美しい苔の庭園と表情豊かなわらべ地蔵。
天台宗の門跡寺院。有清園(ゆうせいえん)、聚碧園(しゅうへきえん)の美しいお庭を鑑賞できる。往生極楽院に安置されているのは、国宝の阿弥陀三尊像。苔むす庭園では石彫刻家・杉村孝氏が手掛けた「わらべ地蔵」に出会える。

④京都市左京区大原来迎院町540 ⑥075-744-2531
⑧9:00~17:00(11月/8:30~17:00、12月~2月/9:00~16:30)
⑩無休 ⑦不要 ⑨大人700円/中高400円/小150円



愛らしい表情に心なごむわらべ地蔵。(作・杉村孝)



円融蔵「舟底型天井画」の実物大の復元模写。色鮮やかな極彩色に驚かされる。



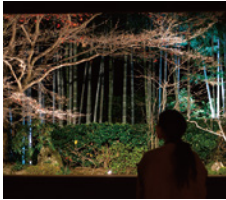
客殿に座って、庭をながめながらゆっくりと抹茶とお茶菓子をいただくことができる。



実光院

四季折々、花開く寺院。
庭園(契心園)は、律川の水を取り入れた心字池を中心とした池泉観賞式と茶室(理覚庵)のある池泉廻遊式。四季折々の草花を咲かせ、花鳥風月を感じられる。秋から春まで咲く珍しい不斬桜(ふだんざくら)も見どころ。

④京都市左京区大原勝林院町187 ⑥075-744-2537
⑧9:00~16:00(11月は~16:30/茶菓の受付は~15:00) ⑩無休
⑦不要 ⑨大人500円/中高500円/小300円(茶菓料+300円)



秋のライトアップは息をのむ美しさ。

宝泉院

額縁庭園で感じる四季の移ろい。
書院から見事な庭園を鑑賞できる。大原の山を借景に楓や桜、竹林などが眺められ、まるで絵画を見るよう。廊下の天井は、鳥居元忠武将らが自害した伏見城の床板を供養したといわれ、「血天井」と呼ばれる。

④京都市左京区大原勝林院町187 ⑥075-744-2409
⑧9:00~17:00(最終受付 16:30) ⑩無休(1月3日は要問合せ)
⑦不要(30名様以上は予約が望ましい) ⑨大人800円/中高700円/小600円(茶菓付)

勝林院

天台声明(しょうみょう)の発祥の地。
寂源上人が長和2年(1013)に開かれた日本音楽の源である天台声明(しょうみょう)発祥の寺。本尊は「大原問答」で法然の説が正しいことを示したとされる「証拠の阿弥陀」踏出阿弥陀如来。他にも多くの宝物を所蔵している。

④京都市左京区大原勝林院187 ⑥075-744-2409(宝泉院)もしくは075-744-2537(実光院) ⑧9:00~17:00(最終受付 16:30) ⑩無休 ⑦不要 ⑨300円



林院の阿弥陀如来は、像高約280センチと大きく、目元がキリッとしているのが特徴で、美男の阿弥陀様と呼ばれることも。

響こらむ



音無の滝
岩肌を静かに伝う、清らかなる滝。
良忍上人が音無しの滝で声明を唱え、修練されておられた時に、その声と滝の音が和して滝の音が消えたので、以来「音無の滝」と呼ばれている。

風の道

The Way of "Winds"



京都洛北大原の里
辻しば漬



京都 洛北 大原の里

「風の道」
詳細動画は
こちら



比叡山から大原の里に吹き込む清々しい風を感じて、高台から眼下に広がる棚田を一望する。夏は一面が赤紫蘇色に染まり、ここにしかない景色が感じられる。



✦ 辻しば漬本舗

乳酸発酵で作る本場の「しば漬」。

原料となる野菜の栽培から漬け込み、販売まで一貫して自社で行う漬物店。加工場と連なる店内はいつも美味しそうな漬物の香りが漂う。ここでしか買えない大原の名産「しば漬」の他、季節の漬物、佃煮も販売。

④京都市左京区大原上野町483
☎075-744-2839
Ⓢ8:30～17:00(不定休) ④有り



昔ながらの製法による「生しば漬」も人気。変わらない里の味をぜひ持ち帰ろう。

✦ まめの木

タルトと焼き菓子、アットホームなカフェ。

国産の季節のフルーツで彩ったタルトや焼き菓子、ヨーロッパの伝統菓子を味わえる小さなカフェ。大原の地卵を使用した生地とフルーツの甘味、地元で焙煎されたコーヒーとの相性もよく、癒しのひとときを与えてくれる。

④京都市左京区大原戸寺町21 ☎075-744-2166
Ⓢ金土日(10:00～) ④有り Instagram: mamenoki.r367



自宅に招かれたようなアットホームな店内。窓からは四季の花や木々を眺められる。



✦ 志野 (大原街道店)

ぱん酢とドレッシング、洛北野菜。

ぱん酢とドレッシングのお店「志野(しの)」の製造直売所。自社農園や近郊農家で採れた産品も販売し、野菜とドレッシングを一緒に買うこともできる。店頭で1杯100円で買える赤しそジュースも人気。

④左京区大原戸寺町173-2 ☎075-744-2470
Ⓢ9:00～18:00(日曜日は7:30～) ④有り



お土産としても人気のドレッシング。多彩なラインナップから好みの味を選ぼう。

✦ 出世稲荷神社

豊臣秀吉ゆかりの神社。

豊臣秀吉が聚楽第(じゅらくだい)を造営する際に、日頃より信仰していた稲荷神社を邸内に勧請したのが始まり。平成24年に当地へ移転された。境内には多数の石鳥居が立ち並び荘厳な雰囲気。出世鈴(700円)で御利益を得よう。

④京都市左京区大原米迎院町148 ☎075-744-4070



立身出世を遂げた秀吉に因み、出世開運の神様として知られる。



風こらむ



棚田 高台から里山を望み、季節を感じる。
里山の四季折々の姿を一望するなら、風の道の途中にある小高い丘がおすすめ。6月～7月は「赤しそ」の栽培が最盛で、里山が紫色に染まる景色を楽しむことができる。

春の道

The Way of "Spring"



「春の道」
詳細動画は
こちら

広い野山を歩き、森から川、そしてまた森へ。途中、田畑で採れた野菜が並ぶ市場にも立ち寄って、ここに暮らす人々と触れ合いながら、大原のさらに深いところへ。



毎週日曜日の朝6時～「ふれあい朝市」が開催。



✦ 里の駅 大原

採れたての大原野菜が手に入る直売所。

大原や近郊の里山で採れる野菜や加工品・特産物を販売。四季折々の野菜の他、鶏卵、漬け物、焼き菓子、つきたてお餅、切り花など多彩な商品が手に入る。京都市内のシェフや飲食店オーナーも御用達。

④京都市左京区大原野村町1012
⑥075-744-4321 ⑥【旬菜市场(産直品販売)】9:00～16:00 【花むらさき(レストラン)】9:00～16:00 ※日曜は7:30～ ⑧月曜(祝日は営業、翌火曜日が休業)

大原野菜農家
高田潤一朗さんのおはなし



✦ 土井志ば漬本舗 本店

名産「しば漬」のほか、珍しいお漬物も。

百貨店などでも目にする「土井志ば漬本舗」の本店。お店の裏手にあるしそ農園「志季彩の道」は撮影スポットとしてもオススメ。隣接するレストラン「竈炊き立てごはん土井」では、お漬物ビュッフェを味わえる。

④京都市左京区八瀬花尻町41 ⑥075-744-2311(代) ⑥9:00～17:30 (土日祝日は18:00) ※季節により変動あり ⑦年中無休 ⑧有り



大原の名産「しば漬」はもちろん、さくら大根、キャベツ、玉ねぎなどユニークなお漬物が多く販売されている。



小さな森だが、一歩中に入ると神々しい雰囲気にも包まれる不思議な場所。



✦ 役場橋

山々を眺めながら里山へ抜ける絶景スポット。

バス停「梅の宮前」からすぐ。農地へ抜ける近道で、橋の上からは里山の風景と大原を囲む山々を一望することができる。橋のたもとでお弁当を食べる人や、夏には水遊びをする子どもいるなど地元にも愛される場所。



✦ 乙が森

里山に棚引く朝霞と昔話。その昔、高野川に身を投げ大蛇の姿に化した女性(おつう)の伝説が残る場所。大原で見られる朝もや「小野霞(おのがすみ)」は「大蛇の姿に棚引く」と伝えられる。早朝に訪れると、ここから見事な朝もやを見られるかも。

④京都市左京区大原草生町

春こらむ

花尻の森 知る人ぞ知る、春の名所

「乙が森」とともに、おつう伝説が残る場所。3月下旬～4月上旬は大原の里でよく見かける椿(つばき)の花が最盛で、苔むした土の上に落椿(おちつばき)が広がり、芸術的な景色を見ることができる。

④京都市左京区大原戸寺町

